



# 「サポート JOYO」



京都府立城陽支援学校 地域支援センターだより

京都府立城陽支援学校 地域支援センター「サポートJOYO」 ☎0774-53-7100

令和5年度  
3月号

## 今年度もありがとうございました

「サポートJOYO」は、府内全域の主に**不登校**に関わる相談を担当しています。

令和4年の文科省の調査では、小・中学校における不登校児童生徒数を29万9,048人と発表し、前年度より5万4,108人増加し、過去最多となっています。

「サポートJOYO」の令和5年度の相談(令和6年2月末現在)も**新規相談119件、延べ相談712件**と、すでに昨年度末を上回る件数となっております。それぞれの子どもたちがどんな子なのか、また、何に困りやすいのかを整理しながら困りが少しでも軽減できるような支援ができればと考えています。

今年度は「サポートJOYO」が子どもたちの居場所になるだけでなく、子どもや親御さんが地域と繋がるために適切な支援先をご紹介できるよう、医療や福祉、行政などたくさんの学校・関係機関との連携をさせていただきました。ありがとうございました。

次年度も引き続きよろしく申し上げます。

	相談総数(延べ)	新規相談		相談総数(延べ)	新規相談
令和4年度	616	84	➡	令和5年度 (2月末)	714 119

## 令和5年度 不登校支援研修会(オンデマンド配信)

### 1部 「ネット依存について」 ～不登校の児童生徒への関わり方を考えて～

講演者

独立行政法人  
国立病院機構久里浜医療センター  
主任心理療法士

三原 聡子 様



日本で初めてのネット依存専門治療外来開設時より、ネット依存の治療・研究に携わり、現在も、久里浜医療センターのインターネット依存専門治療外来で受診される保護者や当事者(児童・生徒)の相談を担当されています。

### 2部 不登校に関わる質問に、講師や発表者が答えます。

講師 有賀 やよい 様 地域支援センター「サポートJOYO」巡回相談員・精神科医・本校校長  
渡邊 由佳 様 京都府発達障害者支援センターはばたき センター長  
こども相談室ぐーらよきばー 室長  
小原 裕典 様 南山城学童地域福祉支援センターういも センター長

発表者 地域支援センター「サポートJOYO」コーディネーター

感想

- 子どもと一緒に、ゲームに代わる他の活動に置き換えることができないかを考えたり、本人の思う問題に耳を傾けたりし、本人に寄り添って支援策を考えたいと思いました。
- 子ども側の困りにまず目を向けることに加え、親への対応が子どもの困りへの対応につながることで改めて基本的でありながら大切な視点だと思いました。ゲーム以外のつながりや居場所、誰かとつながることが不登校支援には必要だと思いました。

【配信期間】  
令和5年8月1日～9月1日

【視聴申込】  
105団体 499名  
(小・中・高・支援学校、行政職、SC、SSW、まなび生活アドバイザー、OT、ST、Dr等)

【Youtube 再生回数】  
第1部…507回  
第2部…421回  
施設紹介…395回



ご視聴ありがとうございました

## 令和5年度の主な活動内容

- ・日々の来校・巡回・電話相談
- ・地域の学校にて研修を実施
- ・不登校支援研修会をオンデマンド配信形式で実施
- ・山城地域のフリースクール、放課後等デイサービス等を訪問、連携

